

課外講座

災害を乗り越える住宅

～核（防災）シェルターと、江戸時代の豪農住宅の見学～

スイスでは、冷戦終結後攻撃を受ける可能性が低下しても、例えば原子力発電所の事故から守られる権利として、国民だけでなくスイスに滞在するすべての人の分の核シェルターを確保しています。災害が多い日本で身を守る住宅設備の一つとして、午前にはNPO法人日本核シェルター協会がスイスの規格を参考につくったモデルシェルターを見学します。

午後には享保10年（1725）ごろに建てられた居室部に天保9年（1838）に増築された、江戸時代中期から後期にかけての歴史的な大型豪農住宅であり、現在はロケ地として活用されている水海道風土博物館坂野家住宅を見学いたします。



日時：令和8年**10月23日（金）** 午前 **7 時00分**集合

集合解散場所：市役所横スロープ 解散予定午後6時

定員：**40名**（抽選）1グループ2人まで同時申込可

費用：**300円**（水海道風土博物館入場料）

注意：両施設には急な階段や足場の悪い道があります

道の駅常総で昼食の購入も可能です。

WEB申し込みページ



募集： 令和8年9月2日（水）午前10時から、9月14日（月）まで 抽選となります
抽選結果は9月30日（水）までに代表者へ連絡

右上の二次元コードからWEB申し込みまたは電話・窓口にて

申し込み／問い合わせ：中央公民館 ☎03-3488-4411

毎月第1・第3火曜日除く、午前9時～午後5時

主催：狛江市教育委員会（狛江市立公民館）

企画・運営：こまえ市民大学運営委員会



こまえ市民大学のページ